

# 枚方市議会議員 無所属

# 大津まさき 27歳

## まっさきに!

## ミライをつくる!

**ご挨拶** 令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。枚方市としても、レスキュー派遣や給水車の準備等、様々な形で被災地支援に取り組んでいるところです。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



### プロフィール

大津真沙樹  
1996年生まれ(枚方市初のZ世代議員)  
枚方市議会議員  
市民福祉委員  
枚方寝屋川消防組合議会議員  
枚方京田辺環境施設組合議会議員  
議会広報委員  
枚方市スポーツ議員連盟理事  
枚方市消防団津田分団団員  
一般社団法人枚方青年会議所会員  
水都くらわんか花火大会実行委員

津田中学校  
東海大大阪仰星高校  
立命館大学政策科学部  
衆議院議員秘書

### SNSアカウント



メールアドレス [masakiohtsu@gmail.com](mailto:masakiohtsu@gmail.com)

ご意見お待ちしております!

## 令和5年9月・12月議会

### 第18回 マニフェスト大賞 躍進賞 受賞



枚方市議会広報委員会の取組が、マニフェスト大賞にて躍進賞を受賞しました。広報委員として、今後も皆さんにわかりやすい広報活動に努めてまいります。

### スポーツ議連発足



東海大仰星ラグビー部、サッカー部が全国大会に出場するなど、枚方にとってスポーツは大きな役割を果たし、また市民の健康づくりも含めてまちづくりに欠かせない分野であると認識しています。理事として役割を果たせるよう尽力いたします。

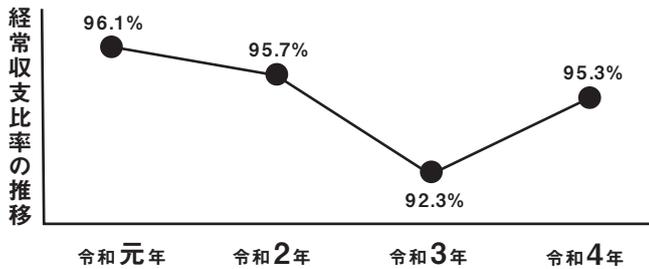
### 体育館へのエアコン設置 工事が遂に始まります!

児童生徒の熱中症対策、災害時の避難所環境の整備の観点から推進されてきた本事業ですが、入札不調により事業の遅滞が想定されたため、指名型プロポーザル方式に変更し、この度事業者選定がされました。中学校は令和6年度6月末、小学校は令和7年3月末までに設置。

### 教員不足が深刻です

全国的に教員の職場環境改善が求められる中で、枚方市では小学校10人、中学校6人の教員が不足しており、今後更に増加する見込みです。また不足のある学校では、各校内で対応がされています。政治の立場からも教員の負担軽減を図り、子どもたちの教育環境を守るため努めてまいります。

# 令和4年度決算特別委員会



使い道を限定されない経常的な収入(市税等)のうち、  
経常的な費用(人件費等)に当たる割合

## 総論

一般会計について、単年度収支・実質収支と黒字ですが、今後の生産年齢人口の減少や納税義務者の減少等を考慮すると、決して楽観できる状況ではないと思います。

また経常収支比率は95.3%と一定の硬直状態にあると認識しています。枚方市駅周辺再整備事業や給食費の無償化を目指すにあたり、また社会保障費関連経費の増大が見込まれる中で、これまで以上に適切な予算執行や事業の見直しが必要になる可能性を念頭に置いて、議会活動に臨んでまいりたいと思います。

## 個別質疑

- |                    |                         |                    |
|--------------------|-------------------------|--------------------|
| 1 防災ガイドの更新等について    | 6 若者の市内における雇用支援について     | 11 食育推進事業について      |
| 2 消防団活動の周知啓発について   | 7 結婚新生活支援事業について         | 12 禁煙支援事業について      |
| 3 若年層に対する消費者啓発について | 8 子どもの居場所づくり支援事業について    | 13 ボランティア輸送補助金について |
| 4 選挙の出前授業について      | 9 ふれあいルーム事業について         | 14 交通安全施設整備事業について  |
| 5 東部地域の活性化について     | 10 社会保障・税番号制度関係事務経費について | 15 認知症施策の推進について    |

## 一般質問(要旨)

### 1 小規模事業者に必要な支援を!

本年、小規模事業者に対し10万円の支援金を支給しましたが、私の知る限りでも全く把握していない事業者が結構いました。周知啓発に関して、私だけではなく多くの議員が指摘したことにより、JAや商業連盟等、各種団体に協力をいただきながら一定の周知が行われました。また、申し込み開始早々のシステムエラー等、各課題を振り返り、必ず今後につなげるよう要望しました。

### 2 施設駐車場は施設利用者を最優先で!

本庁や中の池公園等市内施設の駐車場が適切に運営されていない現状を指摘しました。有料駐車場には、施設利用者以外も駐車が可能ですが、そのことで施設利用者が駐車できない等の不利益を被ることは、駐車場利用の適正化という本来の趣旨に反しています。受益者負担を求めるのであれば、施設利用者が駐車場を利用できないことがないように、料金体系の見直し等、適切な運営を求めました。

### 3 シニア世代への包括的支援を!

高齢者一人世帯は年々増加しています。またコロナ禍の外出自粛等の影響で地域のつながりが更に希薄になっている現状を受けて、シニア世代が地域で繋がれる居場所づくりへの支援を求めました。居場所を通して、認知症対策や孤独対策、健康づくりへと繋げていきたいと考えます。

### 4 何よりも枚方市民に愛される地域づくりを!

無形民俗文化財(人々が日常の中で生み出し継承してきた行為)を保護することで、住民に愛されるまちづくりを実現したいと考えます。文化財に心底興味がある人はそこまで多くないため、どうしても観光や利潤に繋がるかという観点で価値が図られることに懸念を抱いています。まちづくりのペースは漠然とした地域愛着です。なにとなく参加してる地域の祭りや伝統をなにとなく継承することは、必ず持続可能な地域づくりへと繋がっていくと考えます。